

チェックリストによる河川事業の再評価項目（その1）

河川名	熊谷川	事業名	総合流域防災事業	事業区間	阿波市吉野町柿原
再評価の実施理由		再評価実施後5年が経過しており、事業の必要性・効率性を再度評価する必要がある。			
未着工或いは事業が長期間要している理由		用地取得に時間を要したため。			
事業内容	事業目的	河道の拡幅、天井川の解消等により浸水被害の解消を図る。			
	事業実施内容	全体計画延長L=3,120m 築堤1,000m ³ 、掘削62,500m ³ 、護岸5,300m、床止10基、道路橋17橋、水管橋1橋			
	目標流量	43m ³ /s	治水安全度（当該事業目標）		1/30
事業の進捗状況	事業採択年	H4	工事着手年	H4	完成目標年 H38
	全体事業費（内用地費）	24.1 億円 7.3 億円	投資事業費（内用地費）	9.0 億円（進捗率37%） 2.8 億円（進捗率38%）	
	事業進捗状況	事業区間下流端から市道橋下流までが概成している。			
	一連の整備効果の発現状況	改修済区間では河道が広がり、浸水被害が軽減されている。			
事業を巡る社会情勢等の変化	現状での課題	主要地方道鳴門池田線より上流の天井河川の河川改修を行い、流域の治水安全度を高める必要がある。			
	災害発生時の影響（想定氾濫区域内）	（整備前）			
	①浸水戸数：約301戸				
	②浸水面積：約101ha				
	③重要な公共施設等：国道318号、主要地方道鳴門池田線、主要地方道徳島吉野線病院等				
	④災害弱者関連施設：在宅介護支援センター、老人いこいの家、幼稚園、保育所				
	過去の災害実績	（S38～H26の水害統計、H16浸水痕跡マップ、H26浸水痕跡マップ）			
①被災頻度：S40(台風23・24号)、S47(豪雨・台風20号)、S49(台風8号・豪雨)、S50(豪雨・暴風雨)、S54(豪雨・暴風雨)、H2(豪雨・台風19号)、H16(台風23号)、H17(豪雨・台風14号)、H23(台風15号)					
②最大浸水戸数：152戸[S51(豪雨・暴風雨)]					
③最大農地浸水面積：183ha[S51(豪雨・暴風雨)]					
④重要な公共施設等：道路(国道318号、主要地方道鳴門池田線、主要地方道徳島吉野線等)					
災害発生の危険度					
①改修目標流量に対する現況流下能力の割合：28%（下流端から2.6km）					
②現況の治水安全度：1/1.1程度					

